

平成27年度 第2回総合教育会議（議事録）

1. 開催日時 平成27年8月6日（木）
開会10時00分
閉会11時35分
2. 開催場所 市役所水口庁舎 3階 第4委員会室
3. 議題 （1）教育に関する大綱の策定について
4. 出席委員 中嶋市長、山田委員長、小川委員、藤田委員、今井委員、山本教育長
5. 出席事務局員 総合政策部長、総合政策部次長、政策推進課長、同課係長
教育部長、教育次長（管理担当）、教育次長（指導担当）、教育総務課長
同課長補佐
6. 傍聴者 なし
7. 議事の内容 別紙のとおり

○事務局 ただいまから、平成27年度第2回甲賀市総合教育会議を開催いたします。
まず始めに、甲賀市市民憲章の唱和をお願いいたします。

【全員起立し、市民憲章唱和】

ありがとうございました。
開会にあたりまして、市長がご挨拶を申し上げます。

○中嶋市長 皆さんおはようございます。大変お忙しい中を、第2回甲賀市総合教育会議にご出席を賜り大変ありがとうございます。日頃より教育委員の皆様には何かとお世話になっておりますことを改めてお礼申し上げます。先日のびわこ総文の秋篠宮殿下と内親王殿下のお成りに際しましては、暑い中にも関わらず、ご足労いただきまして、改めて心からお礼申し上げます。

本日8月6日は、戦後70年の節目となります広島原爆投下の日であります。その日も大変暑い夏の日であったと思います。広島、長崎は50年間は草木が一本も生えないと言われていましたが、見事に復興しました。しかし、広島、長崎の人々の心の傷を、私は決して忘れてはいけないと思っています。

昨日、市内の小学生28人が、元気良く広島へ出発し、本日の平和式典に参加しました。平和というものを、また戦争というものを、しっかりと自分の目で見て、そして聞いて、あるべき日本の将来を語ってくれることを確信しています。

さて、6月の半ばでしたが、18年前に起こりました神戸市須磨区の児童殺傷事件の当事者が「絶歌」という本を出版しました。これに関しまして、市内図書館で貸し出しをするかどうかということ協賛し、教育長と私の責において貸し出しはしないことを決定しました。その理由は、公序良俗に反する点、そしてその当時を思い起こす親御さんの気持ちを慮ってのことですので、何卒ご理解いただきたいと思っております。

また、7月5日に岩手県の矢巾町におきまして、中学校2年生の生徒さんがいじめを苦に鉄道自殺したと思われる事件が起こりました。担任に提出しました生活記録ノートには、自殺を仄めかす記述があったと報道されています。校長は全面的にこのことを認め、未然に防ぎ切れなかったことを断腸の思いであると謝罪されましたが、これは全教職員に起こりうる問題です。二度と起きてはならないことであり、本市においても、学校現場の教員の皆さん方には児童生徒の様子を注意深く見守っていただき、市内小中学校全ての子ども達が笑顔で満ち溢れる環境づくりに専念いただきたい、それを手助けするのが教育委員会の役目だと私は思っています。

夏休みに入り、子ども達が6時半になるとラジオ体操に出かけて行く姿が目立つようになりました。親御さんも通行路の安全を確保し、一緒にラジオ体操をされる姿は、まさにあるべき教育の姿そのものです。

本日は、前回ご審議いただきました教育大綱につきまして、引き続きご検討をお願いします。前回の会議で各委員より本市の教育方針を踏まえた中で、ご意見をいただきました。本日の大綱案は、前回のご意見を反映し、最終案としてまとめたものです。どうか本市独自の教育大綱として立派に仕上げたいと思っておりますので、是非皆様方のご協力、忌憚のないご意見ををお願いします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○事務局 ありがとうございました。それでは本日の資料を確認させていただきます。次第、教育大綱案、新旧対照表の3種類でございます。

それでは、これより本日の議題に入ります。甲賀市総合教育会議設置要綱第4条第1項によりまして、議長は市長が行うこととなっておりますので、進行をお願いいたします。

○中嶋議長 それでは私が本日の議長として進めさせていただきます。教育に関する大綱の策定につきまして、事務局の説明を求めます。

○事務局 それでは、修正しました教育大綱について説明させていただきます。

【教育に関する大綱案および新旧対象表に基づき説明】

○中嶋議長 説明が終わりましたが、ただいまの大綱案に関しまして、ご意見ご質問を賜りたいと思います。

○山田委員長 前回出ました質問や意見が反映できていると思います。

○藤田委員 4ページの「学校教育のいじめなどの学校現場での課題に適切に対応する」という部分ですが、命に関わることですので「迅速に」を加えればどうですか。

○中嶋議長 子どもがシグナルを送っている状況を想定してのご発言と思いますが、事務局の考えはどうですか。

○事務局 「適切かつ迅速に対応する」という表現でよろしいでしょうか。「迅速」を前に持ってくるよりは、まずは「適切」に判断することが大切です。判断した上でスピード感を持って対処するということになるのではないのでしょうか。

○中嶋議長 それでは、「いじめなどの学校現場での課題に適切かつ迅速に対応するための情報共有の徹底と強化」に修正をお願いします。

○小川委員 歴史、文化財保護及び文化振興のところの、「市のランドマーク整備」のところですが、「ランドマーク」の注釈を入れていただけたらいいと思います。

○中嶋議長 事務局どうですか。

○事務局 「ランドマーク」について、注釈を入れます。

○山本教育長 1点目は教育方針の2行目、「市では」を「本市では」に修正し改行してはどうですか。2点目は、3段落目の「昨今、」のところですが、通して読むと1段落目で「人づくりこそがまちづくりの根幹を成すものです。」とあり、2段落目で「人材育成を目指していきます。」、3段落目では人材育成の具体的中身を述べているのに、最後に「まちづくりが求められています。」となっています。文章の最後が「人材育成」なら分かりますが、「まちづくり」になっています。これでよろしいですか。3点目は、最後から2行目、「教育が人づくりであるという原点を見つめなおした上で」の部分で「これらを踏まえ」の次に入れた方が文章の流れがいいと思います。

○中嶋議長 今のご指摘について、「本市」と「市」の混在や、文言の流れについての整理をお願いします。まちづくりや人づくりのことを教育大綱で表現することが適切かどうかについて説明をお願いします。

○事務局 3段落目の「まちづくりが求められています。」は、1段落目の「人づくりこそがまちづくりの根幹を成すものです。」との表現もありますので、教育長がご指摘のように3段落目は「人材育成」という視点で文言を整理したいと考えます。

○中嶋議長 1段落目の2行目の「市では」の修正はどうですか。

○事務局 「本市」に統一します。また最後の段落で、「これらを踏まえ、」の次に、「教育が人づくりであるという原点を見つめなおした上で、」を移動し、「本市の将来像である」に続けたいと思いますがどうでしょうか。

○中嶋議長 みなさんよろしいですか。

○各委員 結構です。

○山田委員長 最後の語尾に「充実」や「向上」という文言が付いていますが、社会教育の項目では無いところがあります。どうですか。

○事務局 「子育て中の読書環境整備」を「子育て中の読書環境の整備」に修正したいと思いますかどうか。

再度、ご意見をいただきたいのですが、2ページの1段落目で「人づくりがまちづくりの根幹を成す」と表現し、2段落目では「学校教育や生涯学習」の中で、「歴史や伝統文化に誇りを感じ」ながら、「郷土愛に満ち溢れたまちづくりに参画していく熱い心と積極性のある人材育成を目指していきます。」と表現しています。3段落目では、子ども達のいじめ等の「問題が深刻化している」視点の中で、若干文章を変えまして、「また昨今、社会では、子どもたちをめぐる痛ましい問題が深刻化しておりますが、命の尊さを重んじ、子どもたち自身の生きる力を育み、肌で感じる教育を基本とした人づくりも求められています。」と変更し、2段落目の人材育成、3段落目の人づくりを踏まえ、4段落目にまとめていきたいと思えます。

○中嶋議長 皆さんいかがですか。

○藤田委員 3段落目の最後は「心身ともにたくましく成長できる子どもたちを支援するまちづくりが求められています。」でどうですか。

○山本教育長 3段落目の「肌で感じる教育を基本に、」を、「命の尊さを重んじ、」の前にもってきてはどうですか。知的に感じるということではなく、いろいろな人や物と関わる中で、肌で感じる教育をしっかりと行う中で、初めて命の尊さを重んじる人が育つのであり、肌で感じる教育」は大切な視点です。また、文章が長くなるので「深刻化しています。」で文章を切ればどうですか。

○中嶋議長 ご意見を整理し、成案したものを配布してください。

○藤田委員 4ページの学校教育の下から2つ目ですが、職務遂行力の向上とありますが、何を意味するものですか。

○事務局 教育現場で、例えば教育長からの指示事項をしっかりと遂行できているかといった、組織力をしっかりとしなければならないとの思いからの文言です。

○中嶋議長 職務を遂行することは当たり前であり、それを怠っていたと受け取られますがどうですか。

○事務局 教育振興基本計画の後期計画にも記述しておりますので、敢えて記載しています。

○中嶋議長 教育方針について、成案したものを配布しますので、ご確認をお願いします。

- 山本教育長 「昨今」の前に「また」を入れてください。
- 中嶋議長 皆さんこれでいかがでしょうか。
- 全委員 結構です。
- 中嶋議長 全体を通して、他にご意見はございませんか。
- 今井委員 社会教育の「子育て中の読者環境整備」ですが、これは、子育てをされている親御さんに限ったことですか。
- 事務局 ブックスタート事業が主になっています。読書を通じて子どもの教育をしっかりと行いたいとの思いからこの表現にしています。親御さんのことを指しています。
- 小川委員 「はじめに」の文章ですが、6行目の「集団生活の中で学び」とありますが、具体的な内容を入れた方がいいと思います。それと、「2025年問題」の段落で「生き生きとした躍動感みなぎる」とありますが、「躍動感」の意味に「生き生きとした」が含まれると思います。強調しているのなら別ですが、「生き生きとした」を削除してはどうですか。
- 今井委員 「集団生活の中で学び、身に着けるといって戦後続いてきた教育モデルが成り立たなくなる」は、少子化でクラス替えができない現状からの記述と理解していますが。
- 小川委員 何を集団生活の中で学ぶのかという部分が抜けていると思います。
- 山本教育長 教育の基本は、集団の中で色々なことを学ばせることです。違和感を特に感じませんが、修正するならば、「集団生活」をカギ括弧でくくるか、「生活」を削除するかでどうでしょう。
- 事務局 「2025年問題」の段落のご指摘は、「生き生きとした」を削除いたします。
- 山田委員長 語尾の「策定したものです。」は「策定しました。」でどうですか。
- 事務局 「策定しました。」に修正します。
- 中嶋議長 ほかにございませんか。それでは、意見も出尽くしたようですので、大綱案について採決を取ります。賛成の方は挙手をお願いします。
- 全委員 **【全員挙手】**
- 中嶋議長 全員賛成でございます。ご意見が出た部分に修正を加えたものを成案として承認いただきました。後日、お送りいたします。
- 以上で本日の会議は終了しました。委員の皆さまにはご多忙の中を、熱心に協議いただきましたことを、改めて厚くお礼申し上げます。
- 本市の教育大綱は、「有徳のひとづくり」をサブタイトルにしています。本日の広島平和式典に参加した28人の子どもたちに託された千羽鶴は、各施設のおじいちゃんやおばあちゃんが一羽ずつ折られたものです。これも一つの有徳の精神ではないかと思ひ

ます。また、皆さまにお世話になりましたびわこ総文ですが、これにつきましても主役は高校生であります。お花を生けていただいた方、お菓子を出していただいた方、お茶の入れ方をご指導いただいた方、全て有徳の精神で結びついていて、決して見返りを求めるものではありません。

教育本来の姿のあり方というものが問われる昨今ですが、地域を担う子どもたちのために、大人として何ができるかということを実際に考えながら教育に取り組んでいくことをお約束します。

これからも教育委員の皆様におかれましては、本市の教育の発展のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。本日の議題はこれで終了しましたので、進行を事務局に返します。

○事務局 長時間ありがとうございました。これにて閉会させていただきます。